

平成 30 年度 事業報告書

社会福祉法人 打越保育園

平成 30 年度 事業報告

打越保育園

元気な子・優しい子・やる気のある子を目標に、一人一人のこどもを大切に 30 年度も保育を行った。全職員は 3 月に卒園児 31 名を各小学校に送りだし責任の重さを実感する事が出来た。

1. 児童処遇の関係

月別一日現在児童の状況は下記の通りである。

0 歳児 179 名	1 歳児 298 名	2 歳児 395 名
3 歳児 353 名	4 歳児以上 732 名	
合計名 1.957 名		
市別	八王子市 1.933 名	日野市 24 名

2. 健康管理及び保健衛生

入園前のこども達の健康診断を 3 月に行った。0 歳児検診は毎月行い、5 月・10 月には全園児の健康診断を実施し、当日出来なかった園児は、0 歳児検診に合わせて行い全園児検診が出来た。

2 歳児以上の園児には、6 月に歯の検診を行い、未検診の園児は、保育園から歯科医院につれて行き検診をした。歯磨き指導については、2 歳児後半から歯ブラシを持たせて年年齢に応じた方法で実施し、毎日の生活の中で習慣づけた。

感染症については、看護師に研修会等に参加させマニュアル作成し、全職員は感染症について勉強した。

保健だよりは毎月に 1 回父母に配布し、病気の知識・対処・予防について啓蒙活動をし、感染症予防を行った。また、全職員において健康診断を受けた。

3. 栄養管理

栄養基準量を毎月基準より上回る状態である。献立も工夫され、各家庭に於いては、配布してある献立表を見て、夕食の献立と重ならないように配慮してもらった。また、食育も活発に行い、30 年度も、夏野菜・バケツ稲の栽培や秋には、実際に生さけを購入し子ども達の前で解体し骨を見せ、生きている物を食べている事の大切さを教えた。子ども達にとっても良い経験であった。

4.保育指導計画と実施記録

指導指針に基づき子ども達が楽しく一日を過ごせる場所である様に養護面に力を入れた計画と実践を行った。保育の記録も充分になされた。

5.安全管理

防災訓練・避難訓練等は年間予定表を作成し実施した。消火器の訓練も保育園にて訓練用消火器を購入していたので、これを使用して全員が使える用に訓練した。また、防犯についても、保育園の入り口は自動ロックを設置して防犯に努める。秋には、交通安全教室を開催し、横断歩道の歩き方を実際に園庭使用し体験した。

6.障がい児への取り組み

多数の障がい児への取り組みを行った。島田療育センター多摩・八王子には可能な限り障がい児の通院には同行し、保育園・家庭・島田療育センターの3か所が同じ考えの基にリハビリを行った。また、島田療育センター八王子の職員の方も多く保育園に来園され、障がい児へのフォローの仕方等を勉強した。

7.行事への取り組み

別紙年間行事予定表の通り全ての行事は予定通り行われた。土曜日に運動会・発表会を行前中のみ行い、希望の方は午後より平常保育を行う事を保護者にお知らせしたが希望者はいなかった。尚、発表会は2歳児以上が参加し、0・1歳児は、保育園で平常保育をした。

8.給食関係

別紙実施記録の通り、園児の嗜好を考慮し献立を立て、食事指導も栄養士が行い成果を上げた。最近の企画としては、鮭を解体し骨があるのを子ども達に教え、生命を食べている事の大事さを教えた。また、園庭で秋にさんま焼きも行った。

9.備品の購入

金額の大きい物としては、

- ・デッキテラス人工芝（分園） ¥425.000
- ・かなりや室エアコン ¥689.040
- ・ヨーグルティアPRO ¥498.000
- ・あひる室エアコン ¥691.200

- ・ヨドコウ物置¥1,100,000
- ・放送機材一式¥328,890
- ・新館家具作成¥440,000

10.修繕費

金額の大きい工事

- ・2階テラスゴムチップ補修¥707,075
- ・2階テラスオーニング生地張替え工事¥550,000

11.建物

- ・新館避難用滑り台¥6,000,000

12.車両運搬具

- ・ホンダ フリード¥2,494,511

13.保育材料

必要な保育材料は保育計画に基づき発注し保育を行った。
今年度も分園開設用に多少多めの保育材料を発注した。

14.保育人数・給食数・出席状況（本園＋分園）

年間延在籍数	1,957名	年間延出席数	35,824名
月平均在籍	163.05名	月平均出席数	2,985.3名
年間給食日数	292日	年間延欠席数	11,792名
出席率	75.2%		

15.職員関係

1.採用	向井裕基子（パート保育士）	H30.10.1 採用
	河野裕花利（パート保育士）	H30.11.1 採用
	安留加恵（パート保育士）	H31.3.1 採用
	石井純代（パート保育士）	H31.4.1 採用
	河端明子（パート調理員）	H31.4.1 採用

退職	村松亜希子（正規看護師）	H30.6.30 退職
	宮本聡美（正規栄養士）	H31.3.31 退職
	水島良子（パート保育士）	H30.6.30 退職
	高州はるか（パート保育士）	H31.1.31 退職
	小林千代子（パート調理員）	H31.3.31 退職
	小崎理栄（パート保育士）	H31.3.31 退職

2.研修・講習

職員は出来るだけ全員研修・講習に参加した。研修・講習は報告会の場を設け全員の前で発表して、成果として保育・給食に生かされた。

3.職員会議

企画会議・給食会議・各係り会議を予定通り行った。会議の時間は園児の午睡中に行いその日に終わらない場合は翌日に行った。園児の午睡中で行った為、参加できない職員は、議事録を読み全員会議の内容を把握出来るようにした。

16.保護者関係

園だより・給食献立・保健ニュース等の配布、お知らせや連絡帳での連絡。園ピューターでのメール送信等色々な形で保護者と連絡しあった。このような事で保護者の保育園に対する理解が得られた。また、保護者会を通じ保護者の要望等を拾い上げ、保育に反映するように努めた。

17.本部関係

平成 30 年度は次日程で理事・監事会が行われた。

平成 30 年 5 月 24 日・9 月 11 日・11 月 27 日・平成 31 年 1 月 15 日・3 月 29 日 計 5 回

平成 30 年度は次日程で評議員会が行われた。

平成 30 年 6 月 20 日・平成 31 年 3 月 29 日 計 2 回